

# 開催日程

日程	曜日	地域	会場名	特別講演
1	6月29日	佐賀市	佐賀県教育会館	村中李衣
2	8月31日	大津市	ピアザ淡海	柴田愛子
3	9月14日	静岡市	もくせい会館	阿部 恵
4	9月21日	仙台市	フォレスト仙台	藤田浩子
5	10月12日	松山市	松山市総合コミュニティセンター	阿部 恵
6	10月19日	熊本市	TKP ガーデンシティ熊本	藤田浩子
7	11月 9日	下関市	海峡メッセ下関	張替恵子
8	12月 7日	那覇市	沖縄県市町村自治会館	村中李衣
9	1月25日	名古屋市	ウインクあいち	藤田浩子
10	2月 1日	大阪市	新大阪 丸ビル別館	張替恵子
11	2月15日	甲府市	かいてらす (山梨県地場産業センター)	藤田浩子



## ★オリジナルテキスト『JPIC読みきかせハンドブック』

- ・読み手としての準備と練習
- ・絵本の見せ方・めくり方
- ・おはなし会のひらくポイント
- ・おはなし会をより楽しくするために  
など、基本から応用までわかります



## ★参加者開催のおはなし会に、あそび読本をご提供

### ※希望者全員にプレゼント

- ・オリジナル絵本『あかちゃんみせて』／あべ弘士
- ・コラム あそびから学ぶ子どもたち／阿部恵
- ・おはなしおばさんの おはなしとあそび／藤田浩子
- ・コラム 響きあう絵本の時間を／村中李衣
- ・家族のきずな絵本 70冊

生命保険協会「読み聞かせによる“家族のきずな”推進活動」との連携によるものです。

# 当日タイムスケジュール —もりだくさんで楽しく学べる—

## 絵本作家による特別講演

10:15  
～ 11:45

幼児教育に携わる専門家から、絵本や読みきかせが子どもの成長にとってどのような役割を担うのか、具体的におはなしいたします。子どもと一緒に絵本を楽しむ方法を学びましょう。(各会場で講師は異なります。プロフィールは裏面をご参照ください)

## 「おはなし会 & 情報提供」

12:45  
～ 13:40

JPIC読書アドバイザーによるミニおはなし会をお楽しみ下さい。  
また事務局より、読書推進活動のひろがりについてご紹介いたします。

## 「グループワーク」&「紙芝居講座」

①13:50  
～ 14:50

2グループに分かれ、両講座を交代での受講になります。グループワークでは、ご持参いただいた絵本の紹介を通じて、参加者同士で意見交換などの話し合いをしていただきます。

②15:00  
～ 16:00

紙芝居講座では、魅了的な演じ方の基本から実践までを専門家から学びます。そのなりたちや効果的な見せ方の工夫についてもよく分かります。

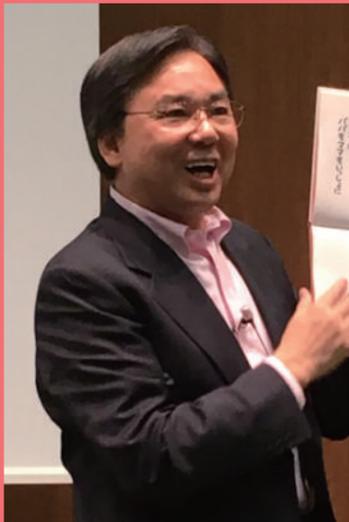
※紙芝居講座は予告なく変更になる場合がございます。予めご了承ください。

## ■募集要項

対象：子どもの本と保育に関心のある方

会場定員：各 120 名程度

参加費：1,000 円 (資料代含む・当日受付にて)



## 阿部 恵

(道灌山学園保育福祉専門学校保育部長、  
道灌山幼稚園主事)

子どもたちは  
人間が生きていくための  
すべてを  
あそびから学んでいます

2018年度  
札幌市での  
講演→



パネルシアターの第一人者として、保育者の育成に尽力しながら、子どもたちの関わりを通して、アイデアあふれる作品の数々を生み出している。

### 主な著書

- 『阿部恵のとびっきりパネルシアター』
- 『よ〜くわかる保育絵本』(以上 フレーベル館)
- 『みんなのパネルシアター』(メイト)



## 柴田愛子

(「りんごの木」主宰・絵本作家)

子どもと大人の  
気持ちのいい  
関係づくりのため  
子どもたちの  
ドラマをお話します

幼稚園勤務を経て、1982年に「子どもの心により添う」を基本姿勢とした「りんごの木」を発足。保育のかたわら講演、執筆、絵本創作と多様な分野で活動し、Eテレ「すくすく子育て」など、テレビ・ラジオのメディア出演も多数。

### 主な著書

- 『こどものみかた』(福音館書店)
- 『けんかのきもち』(ポプラ社・絵本大賞受賞)
- 『それって保育の常識ですか?』(鈴木出版)



## 張替恵子

(東京子ども図書館・理事長)

絵本は子どもが会う  
最初の本です  
その世界へはいるには  
手をひいてくれる  
おとなが  
必要なのです

2018年度  
松江市での  
講演↓



慶應義塾大学在学中に米国ウェスタン・ミシガン大学へ交換留学、同文学部卒業。1978年、慶應義塾大学図書館・情報学科卒業。1993年より東京子ども図書館職員。2015年6月同館理事長に就任。

### 主な訳書・著書

- 『黒ネコジェニーのおはなし』1～3 (福音館書店)
- 『図書館に児童室ができた日』(徳間書店)



## 藤田浩子

(おはなしお婆さん)

「語り」を楽しめば  
きっと聞き手も  
楽しんでくれます。  
語り手も楽しく  
聞き手も楽しく  
楽しく語り、楽しく歌い  
楽しく聞いて、楽しく遊ぶ

2018年度  
広島市での  
講演↓



幼児教育に携わりながら、おはなしを語って60年。全国の保育園・幼稚園・小学校・大学・図書館などで小道具をつかったおはなし、福島弁のおはなしなどを語っている。

### 主な著書

- 『あやとりでおはなし』
- 『おはなしお婆さんの小道具』
- 『おばけの森』(全て 一声社)



## 村中李衣

(児童文学作家、児童文学者、  
ノートルダム清心女子大学 教授)

どこで誰と読んでも  
同じ読みよりも  
聞き手との響きあいを  
大切にしたい  
柔らかな  
絵本の読みあいを

2018年度  
高知市での  
講演↓



絵本を介したコミュニケーションの可能性を探り、0～100歳まであらゆる世代の人と読みあいを続ける。近年は女子受刑者や長期入院児の家族を支える読みあいプログラムを実施しており、2017年第一回日本絵本研究賞受賞。

### 主な著書

- 『みんがらばー！ はしれはまかせ』(新日本出版社)
- 『絵本の読みあいからみえてくるもの』(ぶどう社)
- 『チャーシューの月』(小峰書店)



## 紙芝居講座

(童心社・紙芝居文化の会 協力)

自己流でなんとなく  
読んでいませんか？  
その魅力のひみつと  
紙芝居の「いま」を知って、  
楽しく演じましょう！



- ・紙芝居の特徴
- ・演じ方の基本から実践まで
- ・作品の魅力を引き出すテクニク など

大阪市・名古屋市・仙台市では紙芝居講座のプログラムを変更いたします。予めご了承ください。